



いつついし自治会報 520号

2022年(令和4年)3月号



二年ぶりに左義長実施！



昨年は大雪のために急遽中止になった左義長。昨年の反省を踏まえて、今年は何がなんでも実施したいと昨年の10月の藁集め、12月の竹取り作業・保管（交流センター裏側ポーチ）と準備を進め、除雪・輸送体制も見直し1月15日（土）に無事実施することが出来ました。

当日は9時に関係者が交流センターに集合し、諸資材等を小矢部川河川敷公園の会場に搬入しました。全員で前日に積もった雪を踏みつけ、竹を組み立てる場所と本部テントの場所を確保するところからスタートしました。

本部テントでは注連飾り等の受け入れを開始し、次々に持ち込まれる飾り物等は昨年中止になった分もあり大量で、金属やプラスチックを外すのに悪戦苦闘でした。中には「これはゴミでしょ！」という

物もありました。マナーは守っていただきたいものです。

一方、櫓の組み立ては試行錯誤を繰り返しながらも12時過ぎには完了させることができました。今年から例年に比べ少しコンパクトにしたのが功を奏したのかも知れません。

14時の点火の前に蟹野会長・武田県議・水口市議・山本分団長に挨拶していただきました。子供たちが一生懸命書いた書き初めも焼かれ、習字がうまくなるように高く上がっていました。

櫓も燃え尽きた後、消防団に消火作業をしていただき、残った灰は翌16日午前中に回収しました。

作業をしていただいたすべての関係者の皆様に感謝します。ありがとうございました。

第10回町内会長会

いつついし自治会
1月町内会長会

1月24日(月)、いつついし自治会第10回町内会長会を福光交流センターで開催しました。

1. 蟹野会長より次のような話がありました。

- ・左義長が町内会長をはじめ、皆さんの協力で無事に開催出来たことに感謝します。
- ・コロナウイルスの感染者が増えており、25日(火)より警戒レベルが「ステージ2」に引き上げられます。感染症にかからない様に手洗い・うがい等予防に努めて下さい。

2. 武田県議より次のような話がありました。

- ・県議会では339億円の補正予算が通りました。
- ・消防団の再編について、南砺市の団員数の削減(自然減)、団員報酬の引き上げや団員報酬が分団から個人への支給に変更されます。それに伴い分団の運営が厳しい状況となるため、分団行事開催時に補助金等を検討して頂きたい。

3. 水口市議より次のような話がありました。

- ・南砺市議会も1月議会がありました。
- ・昨年、剪定枝の収集をしたところ、想定の5倍以上の剪定枝が集積場に集りました。剪定枝に限定していましたが、中には太い木も持ち込まれていました。今後も定期的に剪定枝の収集を実施していきたい。
- ・空き家問題では福光旧町の空き家軒数が、平成29年度に179軒だったのが令和3年度末には233軒と54軒の空き家が増加しており、今後増加が見込まれます。
- ・新年度予算で伸び放題になった小矢部川の桜の枝の剪定を実施予定です。
- ・県の事業では、桜橋付近の川底の浚渫工事が行

われました。

4. 各町内の課題や困りごとについて

- ・西町町内会長より、町内のカーブミラーが根元から折れて倒れたとの情報提供がありました。原因は犬のオシッコによる腐食と思われるので各町内の方は注意して下さい。西町町内会では町内役員で地域ぐるみの除雪隊を結成しました。活動は日曜日の朝に班ごとで交差点、高齢者宅前、通学路の除雪を予定しています。
- ・春祭りについては、今年もどうなるのかわかりませんが、各町内の屋台・獅子舞の準備や練習が始まる時期となり、今のコロナ感染状況では子供たちを呼んで練習をするのは無理ではないか、子供たちへの安全対策やワクチン接種など屋台・獅子舞等の練習時のコロナ感染対策をどのようにすれば良いか自信がないという意見がありました。現状では様子を見て、結論を出さなければならないが各町内統一した行動を取れるようお願いしたい。

5. 事務局より、男女共同参画推進委員の推薦依頼・新型コロナワクチン3回目接種・各町内の令和4年度いつついし自治会の各部会役員名簿の提出、火伏訓練等の連絡事項がありました。

ご意見・ご希望等がありましたら各町内会長または福光交流センターまでお願い致します。



2022年1月からの新しい町内会長

【川原町】 一二三 敦司 (68歳)

- ①町内人口……150人
- ②今年一年の抱負……「温故知新」試練を乗り越え努力してゆけば快い青空が望める
「雲外蒼天」(うんがいそうてん)で何事にも取り組んでゆきたい。
- ③趣味……音楽鑑賞・カメラ(スチール)収集等・写真
- ④好きなTV番組……世界ふしぎ発見・マツコの知らない世界
- ⑤最近感銘を受けた本……中国古典・三国志演義
- ⑥好きな色……グリーン・緑



火の用心！冬は火災の多い季節です

家庭を守る防火のルール



火災の原因で多いのは
たばこの
不始末です。

寝たばこは
絶対に
やめましょう。

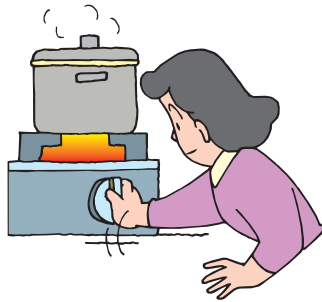


ストーブの前には
燃えやすいものを
置かない。

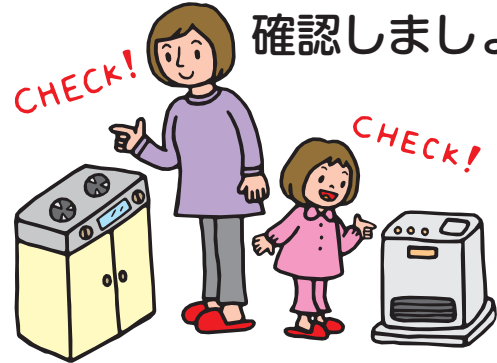
カーテンや洗濯物が
ストーブに触れて火災になる事や、
スプレー缶をストーブの近くに置くと
破裂引火する事があります。



ガスコンロ等の
そばを離れるときは
必ず火を
消しましょう。



外出時や寝る前には火の元を
確認しましょう。



子供の
火遊びには
注意しましょう。



消火器などの
配置を
心がけましょう。



火災警報器の取り付けや
電池切れ等ないか
点検しましょう。



令和4年度 御神輿担方 裁許決まる



2月5日(土)福光交流センターにおいて、御神輿担方厄年三会と42歳後厄、前厄の二会を含めた五会が集まり「御神輿担方五会合同会議」が行われました。この会議では、来る4月17日(日)の御神輿巡幸を指揮する裁許(さいきょ)の披露が行われました。「初老光悠会」は東方裁許に石崎克彦(荒木)、西方裁許に斉藤広樹(遊部)、「25歳福耀会」は東方裁許に天池理希(栄町)、西方裁許に中川幹稀(西町)と発表されました。



左より順に、石崎克彦さん、斉藤広樹さん、天池理希さん、中川幹稀さん

伝統ある御神輿巡幸の成功に向けて、五会が1つの和になり力を合わせ精一杯努めようと誓い合いました。



町内住民の協力で、歩道の除雪で安全な雪道

西町町内会

2月6日(日)、西町町内会は国道沿いの歩道や空き家、一人暮らしの高齢者宅前の除雪作業を、町内役員、町委員、班長、除雪対策委員、武田県議など30人余りが参加して行われました。

の高齢者宅前、児童の通学路確保などの除雪を行う組織を立ち上げました。今回2月4日(金)からの降雪により、町内を通る国道沿いの歩道が歩行困難となり、児童の登下校に支障がある等の理由で、初の活動が行われました。

町内会では昨年暮れに町内除雪協力隊を結成し、降雪が多い時に除雪が困難な空き家や、一人暮らし



二月詠草

(福光短歌会)

食卓の一隅いままも空席に 夫居し頃と何も変わらず
 孫娘オミクロンの中の成人式 戦きながらも笑顔に安らぐ
 年またぐ何も変らぬ今日なれど心新たに何かが動く
 年明けて早早に行く病院に友と語らう体力の衰へ
 またいつか履くことあらむスキー靴 断捨離リスト増えてはゆかず
 左義長の天辺に掛けし「とらの年」後は点火を待つのみなるか

(福光俳句会)

音消して降り積む雪の初詣
 老の身の遠出は不可と初みくぢ
 小鞆の句帳手間取る悴みて
 あら玉の春や医王嶺悠然と
 児等帰り節々ゆるむ小正月
 大箸をもち帰るかな食事会
 熱々のどんどの餅や里遠し
 シャッター街冬バーゲンの宣伝車
 駄句練りて思案重ねる小正月
 凍つる月雲無き空に下弦なる

山崎 芳子
 宮崎 平作
 斉藤よしえ
 竹本 幸子
 桃野 瑞恵
 宮岸 昇
 駒形 隼男
 梅島くにを
 大浦 昌美
 尾崎いつ子
 利川 輝
 直井 眞
 中山 朝
 名村 五月
 安田 富子
 山下 喜就

福光地区 3月行事のお知らせ

- 3/9(水) 上映会 午後1時30分より
- 3/11(金) そくさい会 午後1時30分より
- 3/18(金) そくさい会 午後1時30分より
- 3/18(金) 福寿大学 午後2時より
- 3/23(水) 町内会長会 午後7時より

